

不適合情報

2021年12月24日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	タービン建屋～補助ボイラー建屋・洗濯設備建屋間のトレンチ床面のひび割れ箇所にて、漏水を確認した。漏水箇所の注意喚起を実施。当該箇所を点検・修理。	2021/12/22	
2	4号機	非常用ディーゼル発電機(A)空気圧縮機(A-2)逆止弁の分解点検において、逆止弁の開閉を確認した。当該逆止弁を交換。なお、空気圧縮機(A-1)に異常はなく、機能に影響なし。	2021/12/21	
3	その他	廃棄物処理建屋地下3階(管理区域)において、協力企業作業員が鋼材運搬中に転倒し、運搬していた鋼材に右足をぶつけ負傷(出血)したため、業務車にて病院へ搬送。視察の結果、右第4趾(右足薬指)末節骨折、右第4趾表皮剥離と診断された。現場内の安全確認および注意喚起を実施。 【2021年12月22日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2021/2021122201p.pdf	2021/12/21	